

令和7年度  
秋季特別展  
一乗谷と  
戦国の  
かたな

記念講演会

# 戦国時代の 武家故実と刀剣

日程 11月3日(月・祝)  
時間 10:30~12:00  
定員 100名(先着順)

講師：立正大学  
教授 佐多芳彦氏



## 《講師プロフィール》

専門：有職故実・風俗史・中世史  
立正大学文学部史学科特任准教授、  
同准教授を経て2015年より同教授。  
武家社会の服飾に冠する著書多数執筆。  
また、『麒麟がくる』、『鎌倉殿の  
13人』、『どうする家康』、『光る君へ』  
ほかNHK大河ドラマの風俗監修も務  
める。

戦国時代において刀剣は馬と並んで武士の象徴であり、将軍や公家、諸大名家など有力者たちの間で贈答が繰り返されました。朝倉氏も、五代の当主それぞれが時の将軍や公家へ刀剣を贈っていたことが史料から確認できます。本講演では、戦国時代における武家にとっての刀剣の意義や役割について、史資料を元にしつつ、NHK大河ドラマ監修のご経験を交えながら、ご講演いただきます。

場所：一乗谷朝倉氏遺跡博物館  
分館講堂（あさみゆーホール）

参加費用：無料

参加方法：WEB予約制（先着順）

こちらから▶  
ご予約ください。



お問合先：福井県立一乗谷朝倉氏遺跡博物館  
電話番号：0776-41-7700  
E-mail：asakura@pref.fukui.lg.jp

